

オオシマコバンノキ

科名 トウダイクサ

別名 タカサゴコバンノキ

学名 *Breynia officinalis*



区分 ぶん 木本類 もくほんるい

分布 ぶん 沖縄、中国、台湾 おきなわ ちゅうごく たいわん

葉の形 かたち 楕円形 だえんけい

葉の縁 ふち 全縁 ぜんえん

葉の先 さき 鈍形、円形 どんけい えんけい

葉の種類 しゅるい 単葉 たんよう

葉の付方 つきかた 互生 ごせい

葉の基部 きふ くさび形 がた

実の種類 しゅるい 液果 えきか

花・萼色 がくいろ 緑色や目立たない色 みどりいろ めだ いろ

石灰岩や隆起サンゴ礁地域に生育し、高さ1.5-2mになる常緑の低木で、枝は細く、二又状によく枝分かれます。葉の長さ2-4mmほどの短い柄があり、葉の表面は緑色で無毛、裏面は灰白色です。実は液果で卵状の球形をしており、径約5mmになり、紅色または淡い紅色に熟します。